

# MSR県北ブロック秋の研修会 2025開催報告

2025年11月7日（金）に九州医療科学大学にて「MSR県北ブロック秋の研修会」を開催しました。  
「相談支援専門員とは？」「GSVとは？」の講義の後、「GSV」を障がい児と者のグループに分かれて行いました。



## 「相談支援専門員とは？」

相談支援専門員として12年目に入った私が大切にしていることを今までの経験などの話を通して話していただきました。

講義最後には、想いあふれる動画があり、会場の生徒さんや相談支援専門員さんも涙する場面も。



## 「事例検討会“グループスーパービジョン”について」

sessionごとに分かりやすくスーパービジョンの目的や手法などを話して下さいました。生徒さんたちからも「GSVとはどういうことなのかを聞き、この後の事例検討会で体験することができた」との声も。





# ～GSV事例検討会～

～児童～

事例提供者：相談支援事業所 リアン

芝村美由紀さん

ファシリテーター：南部地域基幹支援センター

椿 晴美さん



～成人～

事例提供者：相談支援事業所 ゆうあい

中塚 千鳥さん

ファシリテーター：相談支援事業所虹の色

河内 雪乃さん



相談支援専門員の皆さんが話しやすい雰囲気づくりを作ってください、生徒の皆さんもいろいろなアイデアや意見が沢山出ました。



## (研修会の感想)

事例について相談支援専門員と意見交換ができた。（3年生）

実際の事例を元にアイデアを考える機会が貴重だった。

現場で働く相談支援専門員の方々と関わることができ、やさしい方が多いとわかった。

専門職の方の体験談や知識を聴くことができとてもよかった。（4年生）

どんな人でも幸せに暮らせるんだと思った。

自分では思いつかなかった発想を沢山知ることができた。

学生さんと共に沢山の事を吸収し学ぶことができました。（相談支援専門員）

学生さんの意見がとても新鮮で、考えつかないアイデアが聞かれた。

相談支援のやりがいや大切にしていることを講義で聞いて、自身も再確認できた。



**相談支援専門員、人材育成へ研修会**

山形県立大学の学生と教員が、相談支援専門員（以下、サポーター）の研修会に参加した。研修会では、サポーターの役割や、学生への支援方法について、専門員から話を聞いた。また、学生も、サポーターの経験や知識を学ぶことができた。

この日は、山形県立大学の学生と教員が、相談支援専門員（以下、サポーター）の研修会に参加した。研修会では、サポーターの役割や、学生への支援方法について、専門員から話を聞いた。また、学生も、サポーターの経験や知識を学ぶことができた。

事例検討で意見交換する相談支援専門員と学生＝延岡市の九州医療科学大学

成田市		高千穂市	
22.23日		22.23日	
入場券	237円	入場券	231円
座席料	2,264,900円	座席料	903,100円
最低平均	460,900円	最低平均	481,800円
最高平均	692,205円	最高平均	784,657円

R7年11月26日（水）の夕刊デイリーに記事が掲載されました。

研修に参加された方やスタッフの皆さん大変ありがとうございました。